



兵庫県×大阪・関西万博 万博会場だけじゃない! 県内

1 ひょうご フィールドパビリオン

兵庫の食や文化、産業を体感できる260ものプログラムが認定されています。世界に誇れるふるさとの魅力をこの機会に再発見。

全 **260** プログラム

※2025(令和7)年1月28日時点

例えば摂津では

摂津

魚のすり身で練り製品を手作りする

かまぼこ発祥の地の伝説が残る神戸で、練り製品をもっと身近に感じてほしいとの思いから、カネテツデリカフーズてっちゃん工房では、かまぼこちくわの手作り体験を実施しています。道具を駆使してすり身を板や竹棒に付け、形を整えたら蒸し機、焼き機へ。作る楽しさ、出来たてのおいしさを味わってください。(カネテツデリカフーズてっちゃん工房 桂義明さん)



体験者の声

かまぼこは古代、ちくわのように棒に付いていたと聞いて驚きました。きれいな形にはなりませんでしたが、出来たてはとてもおいしかったです。

かまぼこ発祥の地神戸で手作りのかまぼこ・ちくわを作ろう

①小学生以上 ②通年10時～、12時～、14時30分～(約90分) ③カネテツデリカフーズてっちゃん工房(神戸市東灘区向洋町西5-8) ④1人～40人 ⑤1,600円 ⑥実施日の前日16時30分までに⑦⑧で同工房へ ⑨078-857-3453 ⑩078-571-4805

てっちゃん工房

例えば播磨では

播磨

地域ゆかりの武将になりきる

上郡町の赤松手づくり鎧かぶと教室では、厚紙や古着を素材に、約半年かけて甲冑を制作します。並行して、地域ゆかりの武将、赤松円心や白旗城など、まちの歴史や文化遺産について学ぶこともできます。着付け体験だけでもOKですので、鎧やかぶとを身に着け、当時の武士の心情に思いをほしてほしいと思います。(赤松手づくり鎧・かぶとの会)



体験者の声

本物さながらの甲冑を触ったり、着たりすることができ興奮しました。鎧について説明してくれて、とても興味深かったです。

赤松手づくり鎧かぶと教室と手作り甲冑着付け体験

①手作り鎧かぶとの作成②甲冑着付け体験 ③①月曜、金曜(約半年※週2日通った場合) ④通年(約60分) ⑤上郡町岩木乙585 ⑥①15人②25人 ⑦①5,000円(別途材料代:大人用2万円、子ども用1万7,000円)⑧2,000円 ⑨実施日の3日前までに⑩で町立赤松公民館へ ⑪0791-52-4605

例えば但馬では

但馬

余った竹を活用して灯籠を作る

放置された竹林から切り出した竹を使って灯籠を作り、併せて放置竹林がもたらす害について学ぶことができます。リストから好きなデザインを選び、下絵に沿って電動ドリルで竹に穴を開け模様を彫れば完成です。中にライトを入れると、優しい光が漏れ出します。持ち帰り不要の場合は季節ごとに養父市内各所をライトアップするイベントなどで活用されます。(やぶ市竹灯りプロジェクト)



体験者の声

自分で作った竹灯籠の明かりに癒やされました。大切な人へのプレゼントにしたいです。無駄な竹を活用することで地域の課題解決に貢献できるのもうれしいです。

やぶ市竹灯りプロジェクト

①通年(約30分) ②やぶ市観光協会観光案内所(養父市八鹿町高柳241-1) ③10人 ④2,000円(竹のみ)、3,500円(ライト付き)、5,000円(LEDライト付き) ⑤実施日の2日前までに⑥で同協会へ ⑦079-663-1515 ⑧079-663-1501

例えば丹波では

丹波

“日本のふるさと”を自転車で巡る

スポーツサイクルを活用し、丹波の魅力である四季の彩り豊かな風景と食、人情味ある人々との出会いを満喫する体験型の観光ツアーです。希望などを聞いた上で、その人に合った体験を通じて地域の暮らしを感じられるルートをご提案します。若手農家との触れ合いなど、地域に一步踏み込んで交流できるのが特徴です。(丹波サイクリング協会)



体験者の声

最初は自転車で15kmを走れるのかと不安でしたが、走っている時間より地域の人と触れ合っている時間の方が長く、安心しました。楽しかったです。

Good Experience! 兵庫丹波

モデルコース

コモーレ丹波の森(10時集合)→四季彩館→収穫体験→木の根橋→柏原藩陣屋跡→石見神社(約5時間30分)
※希望やスポーツ歴に合わせて変更可能

①16歳以上 ②丹波市内 ③7人～10人 ④8,000円程度(レンタサイクル料含む) ⑤希望日の15日前19時までに⑥で丹波サイクリング協会へ ⑦tambicycle@gmail.com